

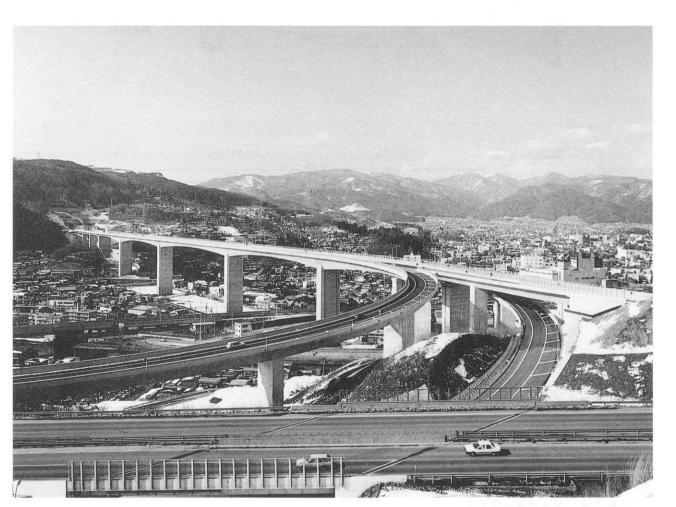
- 発 注 者: 日本道路公団名古屋建設局 ● 設 計 者: (基本) 日本構造橋梁研究所 (詳細)施工者
- 施 工 者: 富士ピー・エス, 鹿島, オリエンタルJV
- 工事場所: 長野県岡谷市川岸



- ●橋梁形式:5径間連続ラーメン橋
- ●橋長×幅員:578.3 (593) m×18.0m

※()内は上り線

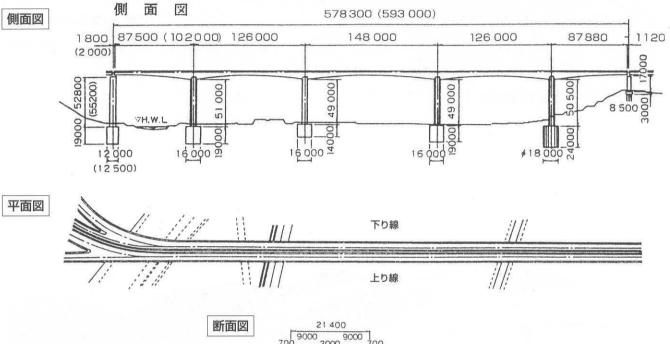
着工・竣工年月:1983年3月~1986年2月

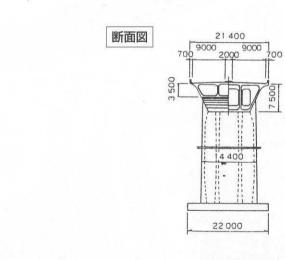


## ■キーワード

●地上60mの高さを有する大規模ラーメン橋 ●広幅員、分岐に伴う主桁形状変化に対応できる特殊ワーゲン ●流動化コンクリートの採用 ●氷点下20℃の冬期施工 ●昭和61年度土木学会田中賞受賞, PC技術協会賞受賞







## 構造諸元

途:道路橋(一等橋 TL-20、TT-43) 用 支 間 割:87.5 (102) m+126m+148m+126m+87.9m ※()内は上り線 PC定着工法: ディビダーク工法 架設補助工法: ———

## 文献等

●橋梁(1985.10) ●橋梁(1987.2) ●橋梁と基礎(1987.5)他

## 桁橋(連続ラーメン橋)

